

名寄新聞

発行所 名寄新聞社
 本社 〒096-0010
 名寄市大通南2丁目
 電話(01654)代表②1717
 ホームページ FAX③2181
 www.nayoro-np.com
 下川支局 〒098-1205
 下川町西町58番地
 電話(01655)④3545
 FAX④3545
 美深支局 〒098-2233
 美深町東3条南6丁目
 電話(01656)⑧7676
 FAX⑧7677

年金のお受取りは
 当金庫へ
北星しんぎん

男女参画の優良企業を表彰

名寄市議会
 議員会
 予算委員会

利用料金設定見直す

お試し移住住宅で答弁

【名寄】名寄市議会予算審査特別委員会(奥村英俊委員長)は14日午後、議会費と総務費で質疑を行った。総務費で、佐久間誠委員(市民連合・凧風会)は「お試し移住住宅の名寄地区市街地物件の利用料金設定が他の自治体比べて高すぎる」と指摘するとともに「インターネットで予約確認ができるよう工夫しては」と提案。倉澤宏営業戦略課長は、価格設定が高いことを認識しているとした上で、「物件については移住促進協議会が運営しているが、新年度から借り上げる新たな物件と比較しながら、一定期間の割引料金な

ども含めて検討したい。インターネットを通じて「利用希望者と直接話して許可を出している部分もあるが、一つの手法として協議したい」と答えた。川村幸栄委員(共産)は、ハラスメントや長時間労働などの職員管理、男女共同参画事業の具体的施策、自衛官募集事業などで質問。職員管理で田原啓司総務課主幹は、毎週水曜日を時間外労働削減日に設定し、長時間労働が減少傾向にあるとした他、ハラスメント対策で「平成29年度は研修会を開催する」。石橋毅企画課長は男女共同参画で「29年度からの新たな事業として、優良企業、女性参

画が進んでいる企業、子育てに配慮している企業などの優良事例に對しての表彰を計画している」。自衛官募集で「重点市町村の指定を受けたことに伴って交付金が増額となったため、新年度はラジオ放送回数を増やす」と

した。高野美枝子委員(市民連合・凧風会)は、地域おこし協力隊の取り組み状況、防災ラジオの活用など質問。同協力隊で石橋企画課長は「2人のうち1人が4月、もう1人が12月に終了して就農す

る。また、新規で2人が隊員となる予定とし、PR活動で「年2回農業人フェアで名寄の農業を周知しているが、29年度は全国地域おこし協力隊募集説明会にも参加する」。防災ラジオで山下昌之防災・法制・訟務担

当主幹は「26年度に導入して各町内会に3ずつ配布し、27年度は一斉起動の訓練も行ったが、本年度は実施していないため、29年度は改めて起動させる訓練を実施する」。熊谷吉正委員(市民連合・凧風会)は、臨時嘱託職員の募集方法で質問。田原総務課主幹は「応募がなかった場合は過去の採用者に対して個別に相談するなどして採用している」と答え、原則公募し

(秋元)